

第11回 教育 総合展 EDIX 東京

● 教育 IT ソリューション EXPO ● 学校施設・サービス EXPO ● 【新設】STEAM 教育 EXPO

【オンライン教育】【GIGAスクール構想】 教育現場でのICT活用方法が見つかる3日間

会期:2020年9月16日(水)~18日(金) 会場:幕張メッセ



上記画像は前回(2019年)の風景

教育分野 日本最大*1! 300社*2 が出展

新型コロナウイルスの影響を受け、1人1台PC、高速大容量の通信ネットワークなど学校ICT環境の整備「GIGAスクール構想」が大幅に前倒しになり、全国の自治体・学校で導入が進められています。一方、導入が進んだ学校でも、その活用度合い、運用には大きな差があるのが現実。GIGAネットワーク、スクール構想が進んでも、自治体・学校間の子供達の学びに【格差】が生まれることが懸念されています。PCやネットワーク、教育クラウドなどの導入はゴールではなく「スタート」です。『いかに実践で活用できるか』が、学びを止めないための鍵。

EDIX東京の会場では、オンラインだけではできない、タブレット情報端末などICT機器やデジタル教材の【デモ体験】、導入に関する悩みを担当者に話せる【直接相談】を通し、1人1台PC・オンライン授業などの導入だけでなく、その活用方法を習得する場となります。最新サービスはもちろん、担当者のリアルな声をぜひご取材ください。

■取材申込みはこちら >>> <https://www.edix-tokyo.jp/shuzai/>

*1 同種の展示会との出展社数および製品展示面積の比較。*2 出展社数、最終見込み数。*出展製品は変更になる可能性があります。

[1人1台][働き方改革]を支援するPC・タブレット

1989年に世界初のノートPCを発売したDynabook。信頼のPC・タブレット、シンプルな機能で今すぐ授業で活用できる教育ソリューション、さらにはプログラミング教育までトータルで導入できるのが、歴史あるDynabookの強みです。実践紹介セミナーや教室の整備状況に合った提案が可能だそう。何かと手間がかかりがちなオンライン学習時も、先生はもちろん、サポートするご家族の負担も軽減されそうです。

【出展社: Dynabook (株)】



AIがあなたの英語スピーキングを自動採点!

先生「発音指導の時間が取れない」児童生徒「やり方がよくわからない」などの英語スピーキング教育ならではの悩み。その手助けが登場! 自由発話形式や音読形式など、問題に合わせて解答すると、AIが良い点・改善点を詳細に評価し、アドバイスしてくれます。小学生向けアプリもAIが瞬時に発音を採点し、苦手な単語や会話を教えてくれるそう。インターネットがあればどこでもOKなので、自分の部屋で、リビングで、教室で・・・シーンを問いません。ちょっと恥ずかしかった発音練習も抵抗がなくなりそう!

【出展社: (株) サインウェブ】

◆ 本リリースに関する問合せ ◆ リードエグジビションジャパン (株) 教育 総合展 事務局
広報担当: 平野恵玲奈 TEL: 03-3349-8749 FAX: 03-3344-2400 Email: hiranoe@reedexpo.co.jp

教育格差にNO！無料で使えるオンライン授業ツール

動画でのオンライン授業は増えていますが、デバイス・通信環境を一律にすることは難しいのが現状。それを受けて、「通信量を抑えたスマートフォン対応のオンライン授業が必要だ」と開発されたそう。最低限の機能と、導入のハードルの低さ、各クラスでの授業進行をイメージしたUIを考慮し開発されたのが、「Flying Classroom」です。ICT化が難しくてなかなか進まないとお悩みの学校の方も、無料でシンプルなオンライン授業なら安心してスタートできそうです。 【出展社：(有) kivotoys】



そろばん×タブレットで、世界最速で暗算習得！

新型コロナの影響で「EdTech（エドテック）」が重要なキーワードになっています。そろばん式暗算習得アプリ「そろタッチ」とオフライン教室支援ツール「そろルーム」が一体となった学習体験により、なんと「世界最速の暗算を 世界最速で身に着ける」ことができるとのこと。昔ながらのそろばんとICT製品のタブレットを組み合わせることにより、子どもたちがゲーム感覚で楽しみながら学習できます。算数が得意になった！という子どもも多く、海外の教育関係者も注目とのこと。大人も体験したくなりそう！ 【出展社：(株) Digika】



●ICT最新動向や先進事例が学べるセミナーも開催！

GIGA スクール構想
～令和時代のスタンダードとしての一人一台端末～



文部科学省
初等中等教育局
情報教育・外国語教育課長
今井 裕一

with/after コロナにおける
未来の教室とは



経済産業省
商務・サービスグループ
サービス政策課長
(併)教育産業室長
浅野 大介

2040年の世界から逆算した新しい
教育のあり方 -令和に必要なICT教育とは？



ライフイズテック (株)
取締役
讃井 康智

これからの学校が目指すべき姿



学校法人 堀井学園
横浜創英中学・
高等学校
理事・校長
工藤 勇一

【さらに・・・今回の見どころ】

- ◆文部科学省がEDIXに出展。【GIGAスクール担当部門】【リカレント教育】ブースは必見！
- ◆新設「STEAM教育EXPO」にてプログラミング教育・AIなどが出展。これからの時代に必須の学びを。
- ◆「eラーニング・人材育成フェア」を開催。コロナ時代のテレワーク・オンライン学習に必要なサービスが出展
- ◆職場・自宅から来場【オンライン来場・商談サービス(無料)】が利用可能。空いた時間で商談できます！

ぜひ、教育ICTの最前線が体験できる本展をご取材ください！

本展では、徹底したコロナ対策を実施します

- 全参加者へ マスク着用を徹底
- 全ての出入口に 消毒液を設置
- 全参加者に サーモグラフィ等による体温測定
- 扉の開放、空調設備による常時換気
- 医師・看護師が 医務室に常駐
- セミナー会場での 座席間隔の確保…など

対策の詳細はこちら >> https://www.edix-tokyo.jp/doc_statement/

取材のお申込み ⇒ <https://www.edix-tokyo.jp/shuzai/>

◆ 本リリースに関する問合せ ◆ リードエグジビジョンジャパン (株) 教育 総合展 事務局
広報担当：平野恵玲奈 TEL:03-3349-8749 FAX:03-3344-2400 Email:hiranoe@reedexpo.co.jp